



ボランティアニュース

Vol. 195 2020年1月号

発行 神奈川県立こども医療センター オレンジクラブ事務局

編集責任者 ボランティアコーディネーター 加藤 悦與

〒232-8555 横浜市南区六ツ川 2-138-4 Tel. 045-711-2351 (代表)

ホームページ <https://orangeclub.kcmcvolunteer.com>

e-mail kcmcvolunteer@kanagawa-pho.jp

病院を案内して誇りに思うこと

病院長 猪谷泰史

昨年4月より病院長になって、お客様を連れて院内の案内をすることが増えました。案内途中でいつも誇りに思うことがあります。それはボランティアさん方の生き生きとした笑顔に会えること、ボランティアさん方に大切に育て、作っていたいただいた季節の飾り付けや花をお見せして説明する時です。正面玄関前の花壇や屋上庭園の花壇と植栽は寒暑を問わないこまめな手入れにより、年々素敵になってきました。最初に案内することの多い屋上庭園は、誰もが病院を忘れて息抜きできる空間で、案内した皆さんもびつくりされます。案内する時期にも異なりますが、毎年数が増えている3月の一つ一つ表情が違う壁一面の吊し雛、5月のロビーで泳ぐ大きな鯉のぼり、たくさんさんの願いがこもった短冊が飾られた7月の七夕飾り、2009年から私のカメラに写っている毎年テーマに合わせて新しく作られる手作りの可愛いオーナメントがたくさん飾られたクリスマスツリー、お正月の力強い大凧など、説明について力が入って時間がかかってしまいます。案内中に、たくさん本を載せたワゴンを押している読み聞かせのグループと廊下で出会うこともあります。玄関では、診療の終わったこども達が目を輝かせてご褒美の手作り

指輪や腕時計を選んでいる光景にいつも出会います。看護の日記念週間に案内した時は、ボランティアさん特製の小さな小さなユニフォームに身を包んだかわいいナース達に出会いました。



30年近く前に私は病院から派遣されてアメリカの小児病院を見学に行きました。その時印象に残ったことの一つに、病院中あちらこちらにボランティアさんがいて、玄関での案内やギフトショップでの販売、兄弟の預かりコーナーでの保育や遊び、様々な院内外のイベント企画運営に携わっていることでした。どこに行っても、私たち見学者を彼らが笑顔で迎え、大きな声で挨拶してくれました。その時は、こども医療センターもいつかこんなボランティアさんで溢れる病院になるといいなと思いましたが、今ではその時の想像以上にボランティアさんで溢れる病院になりました。これからも病院の雰囲気や和らげ、明るくしてくれる皆さんのボランティアさんで溢れた病院であり続けて欲しいと思います。



今年もまた、つるし飾りが届きました。添えられてあったお手紙をご紹介いたします。



私共の孫の術後の経過も良く元気に通院しております。病院で頂く折り紙の時計が大のお気に入りです。病院に行くとき最初にここ、次はここと孫なりに遊ぶ順番があるようで毎回楽しく過ごしているようです。

いつもこどもたちの安全と健康に気づかい快適に過ごせる様に心配りくださっていて感謝しております。季節ごとの飾りはもちろん、楽しいイベント、屋上でお花を見たり、走ったりする時間も大好きだったようです。そして一番温かく見守ってくださる皆様方のお心にただただお礼の言葉を重ねます。そんな日頃の感謝の気持ちを込めてお正月のつるし飾りを作りましたので、病院のどこかに飾っていただければ幸いに存じます。今年のテーマは、「神の使いの動物」です。例えば、奈良のシカ、天満宮の牛のような、こどもたちを守り、希望をかなえて下

さいます様にと、ひとつひとつ願いを込めて作りました。

7月号のボランティアニュース

『気持ちを前に進めてくれるのは、いつでも誰かの言葉や周りの風景』は、読むたびにうれしくて涙が出ます。そして作る励みになっていきます。誰かの励みになったらいなと思っ作りました。寒い日が続きますが、新年良いお年をお過ごしください。

こどもたち 御家族の方々

病院スタッフの皆様 ボランティアの皆様

みなさまのご健康とご活躍、そしてご多幸を心よりお祈り申し上げます。

山口県在住塚田千咲の祖母 塚田美幸雪



「12月の活動の中から」サンズオブハワイの皆さん（写真上）と声楽コンサート（写真下）



ホスピタルクラウンさん、ギネス世界記録証書をもって肢体へ報告に行きました。



お母様への手作りポーチの贈り物・こどもたちへサンタ、病棟へのリース 沢山いただきました。



☆24日斎藤守也クリスマスコンサート
今回10回目訪問で28ステージ目になりました。



ぼぼんた通信

きくちゃん

12月のぼぼんたは忙しい。通常の活動に加え、子ども達へのクリスマスプレゼント配りだ。ぼぼんたはそれぞれの係りを受け持っている。クリスマスプレゼント係りは、男の子も、女の子も年齢の大きい子も、小さい子も、皆が喜んでもらえる物を考え、試作する。9月ごろから準備に取

り掛かり、ぼぼんた 皆に作ってもらえるよう手配する。12月のぼぼんたの活動は第3週目まで、この日は活動後納会になる。納会係りは当日までの準備や司会進行を受け持つ。なるべく、全員が参加出来るように呼びかけをする。それぞれの都合で活動が出来なくなっている仲間へ連絡を取って、参加を促すのも大事な仕事だ。

今回は体調を崩していた人、家庭の事情で活動が滞っていた人が参加してくれた。近況を伝えあって、また活動に参加出来るよう話し合った。ボランティア活動は自己の関わりの中で行うものだが、仲間の励ましと優しさで続けられる とつくづく感じられるひと時だった。



昨年は災害が多くありました。令和2年の年はどんな年になるのでしょうか。神奈川県立こども医療センターは、オレンジクラブの皆さんはじめ、多くの方のあなたたいご支援をいただき、ホットスポットがたくさんあります。有難いことです。この一年があなたにとっても少しでもいい年になるよう願っております。

ボランティアコーディネーター 加藤悦興

月	火	水	木	金
		1	2	3
6	7	8	9	10
おもちゃ/ am5 南・pm4 南		縫製		Sホスピタル/5 南 14:30 盲導犬 重心 10:30 こころ 14:00
13	14	15	16	17
	おもちゃ外来プレ ナー 10:00~15:00 Hクラウン/am5 西、H CU2・pm こころ、 総合待合 園芸 外来ミーティング	アートワーク/クリーン Sホスピタル/5 西 縫製	ステッカーアート/4 東、4 西、クリーン	おもちゃ/am ハイケア 2・pm4 東
20	21	22	23	24
フットサル病棟 手形足型アート 総合待合 11:00 吊るし雛	カリ先生とフラダ ンス 重心・総合待 合・こころ 園芸		作業	Sホスピタル/ アートディスプレイ
27	28	29	30	31
フットサル外来	Hクラウン/am 4 南、クリーン・pm4 西、 総合待合	ミニコンサート 総合待合 11:30~12:10		

音の絵本
1月26日日曜日
重心 10:30
総合待合 11:30

- ・毎週月曜日 フラワーアレンジメント
- ・毎週火曜日 高野さんとピアノで歌おう！（10:00~10:40）
- ・毎週水曜日 ポポンタ
- ・毎週月、水、金曜日 きょうだい預かり（10:30~16:00）
- ・毎週火、金曜日 重心作業
- ・月~金曜日 患者図書室/外来 : ポポンタ 本貸出
- ・毎日曜日（13:30~15:30）
チャイルドウイッシュきょうだい預かり
- ・火~金曜日（10:00~15:00） ピアサポーター

- 2月3日（月）ボランティア調整会議
- 3月2日（月）ボランティア研修会
- 3月10日（火）ボランティア運営会議



イラストはヨシタケシンスケさん